

2024年度 事業報告書

2024年4月 1日から

2025年3月31日まで

学校法人 サント・アンゼロ学院

1. 法人の概要

名 称 学校法人サント・アンゼロ学院（昭和40年4月13日法人設立）
代表者 理事長 田 中 一 人
住 所 吹田市古江台1丁目17番1号
電 話 06-6872-3230 F A X 06-6872-4027
設置する学校
住 所 吹田市古江台1丁目17番1号
名 称 カトリックさゆり幼稚園
役 員 理 事 6名 監 事 2名 評議員 13名
理事会 4回開催 評議員会 3回開催
教職員 35名（2024年4月1日現在）

2. 事業の概要

《教育方針》

設立母体であるカトリック守護の天使の姉妹修道会の教育方針に沿って、園と家庭が一体となって幼児の基本的な生活習慣と望ましい人間形成の基礎づくりを温かい宗教的雰囲気の中で育成することを目的としています。教育理念の基本である「素直な心」「思いやりの心」を育成し、最後まで「がんばる」ということを大切にして、その達成に取り組んでいます。

《教育内容》

基本的な生活習慣を身につけ、絵画製作、音楽、言葉、体操あそびをバランスよく保育に取り入れ、自分の力で行動することの充実感を味わいます。お祈り、聖歌、宗教的なお話を通して宗教的情操を養い、神様から頂いているたくさんのお恵みを知り、感謝の心を育てます。子ども達は愛されて生まれてきたかけがえのない存在であり、「あなたのままでいい」と一人ひとりの存在を認め合う温かい環境の中で、子ども達をしっかりと受け止めて、お互いに認め合い、受け入れられることで神の愛・喜びを感じる人間に育てます。様々な活動に興味や関心を持ち、積極的に取り組み、将来どんな試練にも立ち向かい、乗り越えていく「生きる力」を養います。

《目的・計画》

子どもは一人ひとり大きな能力をもってこの世に生まれ、愛されて育った子どもは自己を肯定し、他者を愛し、尊重します。そして、一人ひとりの子どもたちが愛され、「あなたが大好き」「あなたはとっても大切な人」と感じられるように、世界中でたった一人しかいない自分に気づき、個性豊かに自信をもって生きていくことができるように、私たち全教職員は心からの愛情を一人ひとりに注ぎ、日々の保育に取り組みます。また、教職員が働きやすい職場作りを進めるとともに、新任や若手教員を養成して、保育力の向上ができるように支援し、長く勤務できる環境作りを目指します。

《園児数》

2024.5.1（満3歳児は年度末）

	満3歳児・3歳児		4歳児		5歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
定 員	5	125	5	175	5	175	15	475
2022年度	5	110	4	99	4	116	13	325
2023年度	6	107	3	85	3	100	12	292
2024年度	4	87	3	91	3	87	10	265

《保育時間》

月～金曜日 午前9時30分～午後2時 土曜日 休園

《納付金》

【入園時に必要となる費用】

項 目	金 額	納付方法
入 園 願 書 代	500円	願書購入時 現金納入
入 園 検 定 料	3,000円	願書出願時 現金納入
入 園 準 備 金	30,000円	
施 設 設 備 費	5歳児 30,000円 4歳児 40,000円 3歳児 50,000円 満3歳児 50,000円	入園申し込み時 現金納入

【利用者負担額】

項 目	金 額	納付方法
市町村が定める利用者負担額 (保育料)	月額 0円	

【利用者負担額以外の費用】

2024年度 満3歳児及び3歳児

項 目	金 額	納付方法
特 定 保 育 料	月額 7,000円 (年額 84,000円)	毎月 口座振替

2024年度 4歳児・5歳児

項 目	金 額	納付方法
特 定 保 育 料	月額 5,000円 (年額 60,000円)	毎月 口座振替

【特定教育の提供にかかる実費】

項 目	金 額	納付方法
給 食 費	月額 4,000円 (年額 48,000円) ※主食費:月額 1,100円 ※副食費:月額 2,900円	毎月 口座振替
後 援 会 費	月額 600円 (年額 7,200円)	毎月 口座振替
お泊まり保育代(年長児) 遠 足 代 検 尿 代 楽 器 代(自由購入) 卒園記念品代(年長児) ※後援会徴収分 ベッドカバー代(満3歳児)	実費	翌月 口座振替

【バス利用費】※利用者のみ

項 目	金 額	納付方法
バ ス 入 会 金	4,000円	初回のみ徴収 現金納入または口座振替
バ ス 会 費	月額 4,000円 (年額 48,000円)	毎月 口座振替

【預かり保育の提供日・時間・料金】

項目	時間	料金	備 考
早 朝	8:00～ 8:30	300円	
一 日 保 育 日	14:00～15:30 14:00～17:00 14:00～18:00	500円 800円 1,200円	
午 前 保 育 日	11:30～15:30 11:30～17:00 11:30～18:00	800円 1,000円 1,400円	
長 期 休 暇	8:00～15:30 8:00～17:00 8:00～18:00	2,000円 2,500円 3,000円	※特別保育の利用は、 利用毎に別途徴収

月 極 保 育 8 : 0 0 ~ 1 8 : 0 0	8月を除く月 8月	17, 000円 30, 000円	
特別保育(特別早朝)	7:30~ 8:00	300円	
特別保育(特別延長)	18:00~18:30	300円	
当日無断キャンセル料		300円	

《施設関係》

園地面積 3, 617㎡ 園舎延床面積 2,489 ㎡ 運動場面積 1,654 ㎡
458㎡のホール、図書室ほか

《行事实施状況》

遠足、参観日、聖母の祝日、お泊り会（年長児）、プール開き、七夕さま、
守護の天使お祝い、運動会、おいも掘り、七五三お祝い、クリスマスお祝い会、
さゆりまつり（縦割り活動）、お別れ遠足 教会訪問（年長児）など

《施設関係》

園舎延床面積 2, 4 8 9 ㎡ 運動場面積 1, 6 5 4 ㎡ 遊戯室 4 5 8 ㎡
図書室ほか

《事業報告》

2024 年度は年間を通じて全国的に気温が高い状態が続き、日本の年平均気温は、統計を開始した 1898 年以降で最も高く、これまでの最高だった 2023 年の記録を大幅に上回る年でした。

そのような中にありましても、7 月のお泊り会や 10 月の運動会、12 月のクリスマスお祝い会、さらに年明け 1 月のお餅つき大会や 3 月の卒園式など、一年間の保育と行事を滞りなく実施いたしました。

しかしながら、夏と秋の 2 つの季節で連続して平均気温が過去最高になる状況は、運動会をはじめとする園行事のあり方を見直さざるを得ない契機になりました。

さて、2024 年度のカトリックさゆり幼稚園の園児数は 2024 年 5 月 1 日現在、年少児が 3 学級 67 人、年中児が 3 学級 91 人、年長児が 3 学級 87 人の計 9 学級 245 人在籍しており、さらに 2024 年 6 月からスタートした満 3 歳児クラスは、2025 年 3 月 1 日現在、1 学級 20 人が在籍し、合計 10 学級 265 人となりました。これは前年度に比べて 27 人の減少となり、少子化の進展とともに改築に関する周知に伴い園児減少が続いています。

その一方で支援を必要とする園児が増加しており、年間で 30 人を超える園児が在籍しました。園では先生方の献身的な保育により、すべてのこどもが「ともに学び、ともに育つ」環境づくり（インクルーシブ教育）が着実に進んでいるものと考えています。

次に、教職員（理事長を除く）は 2024 年 4 月 1 日現在、専任教員 20 人、契約パート教員 10 人、事務職員等 5 人の計 35 人在籍していました。なお、年度途中に 1 名の退職がありましたが、年度末の退職者が出ない年でもありました。

全国的に教員採用試験の競争率が低下するなど、教員不足が深刻な状況となっています。教員免許を持っていながら今は働いていない潜在的な教員への働きかけなども含めて人材確保のための有効な方策が求められる状況となっています。

続いて財務面では、2024 年度よりこれまでの私学助成園から施設型給付を受ける園へと移行したこともあって、園児が減少する中にも安定的に運営できる基盤づくりができたものと思われます。

とりわけ、移行初年度であったことから一部処遇改善手当の支給が年度を越えることとなりましたが、事業活動収支計算書における教育活動収入計が 265,659,946 円、（前年度 241,534,486 円）、教育活動支出計 227,764,296 円（前年度 247,430,053 円）、となり、教育活動収支差額 37,895,650 円（前年度▲5,895,567 円）となりました。

また貸借対照表については、2025 年 3 月 31 日現在、資産総額が 769,201,273 円、負債総額が 7,378,728 円となり、正味財産は 761,822,545 円となります。これは前年度から 38,951,147 円の増加となっています。

経営状況の指標の一つである経常収支差額比率（経常収支差額/経常収入）は、14.4%（前年度▲2.43%）と大幅に改善するとともに、人件費比率（人件費/教育活動収入計+教育活動外収入計）は、56.1%（前年度 68.17%）となりました。

翌年度繰越支払資金は、当年度保持すべき資金である第 4 号基本金の額を大きく上回っており、資金繰りに問題はありません。

最後に園舎改築に関しましては、2024 年度に実施した基本計画等の作業を終え、改築に向けた課題や方向性が一定整理された状況です。今後、基本設計へと進め、これから課題の解決に向けて、引き続き検討を進めてまいります。

以上が 2024 年度事業の概要報告です。

3. 財務状況

別添のとおり。